

【目次】

■ ごあいさつ	P.1
■ TOPICSの紹介	P.1
■ TOPICS：光るアンカーを使用した緊張力モニタリング	P.2
■ 環境防災関連製品一覧	P.4
■ お問い合わせ	P.4

■ ごあいさつ ■

残暑の候、皆様にはますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。

弊社では、防災対策に関する製品の最新情報等を『SE通信』として定期的に配信させていただいております。皆様方の業務に少しでもお役に立てれば幸いです。

■ TOPICS の紹介 ■

今号の『SE通信』のキーワードは、**アンカーの維持管理**です。

2008年に独立行政法人土木研究所、社団法人日本アンカー協会の共編で「グラウンドアンカー維持管理マニュアル」が発行され、弊社にも既設アンカーの残存引張力確認に関するお問い合わせを多くいただいております。

今年5月31日には「地盤工学会基準グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説」が改訂され、改訂前と比較して維持管理に関する内容が非常に充実したものになっています。

今号では継続的な維持管理を簡易にする、弊社新技術【光るアンカー】をご紹介します。

従来の緊張力管理 …

専門の技術者によるデータの取得および解析が必要

光るアンカー導入により…

『誰でも』『視覚的に』『リアルタイムで』アンカーの状態確認が可能

光るアンカーは、神戸大学を中心に展開されている“OSV（On Site Visualization）”
「対象物に生じる変状を視覚で確認する方法」の概念のもと開発されました。



**「誰でも」
「視覚的に」
「リアルタイムで」
アンカーの状態をチェックできる！**

光るアンカーを設置することで、アンカーに接近することなく『見るだけ』で現状を確認でき、斜面の継続的な管理が容易になります。

継続的なアンカーの荷重変動を把握することは、斜面の安定度やアンカーの健全度を知るうえで非常に重要であり、継続的に維持管理することは長期にわたって安定した品質を保持することにつながります。

また、『見るだけ』で斜面の危険度を察知できることは施工中の現場作業員や周辺住民の危険回避のための判断材料としても期待できます。

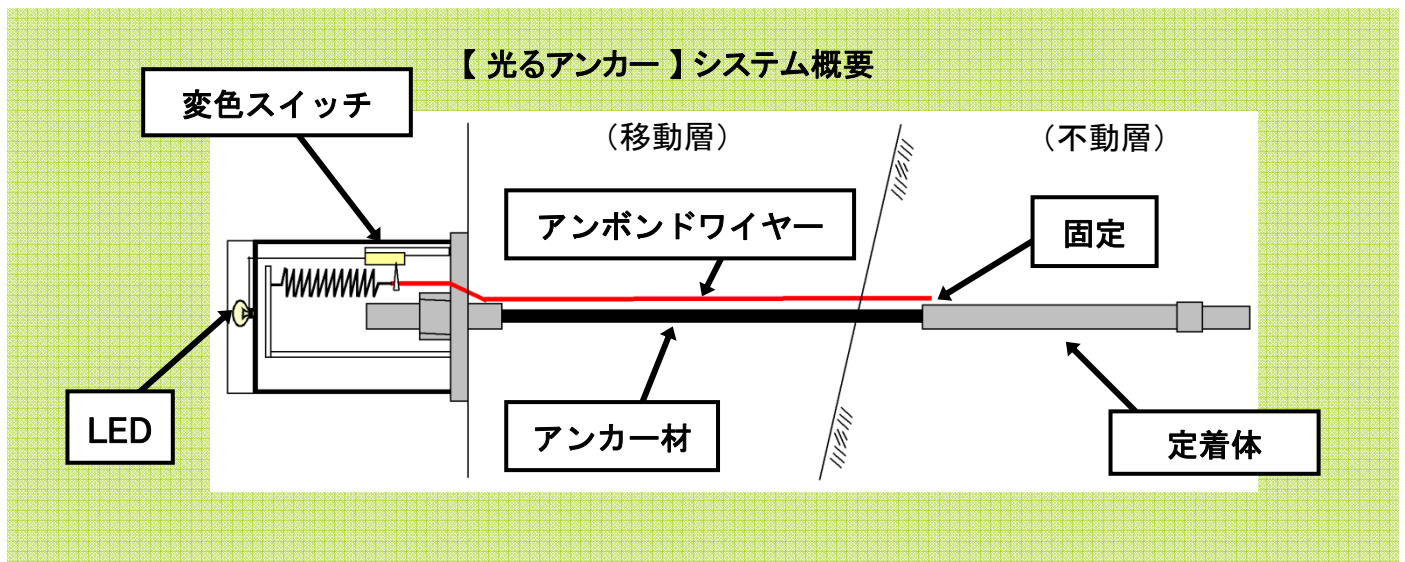
光るアンカーは、アンカーの残存引張力の状態を5段階に設定したレベルに応じてLED発光色を変化させることで表示します。

アンボンド加工されたワイヤーをアンカー材に沿って配置し、ワイヤーの一端は定着体に固定し、もう一端は変色スイッチに取り付けます。

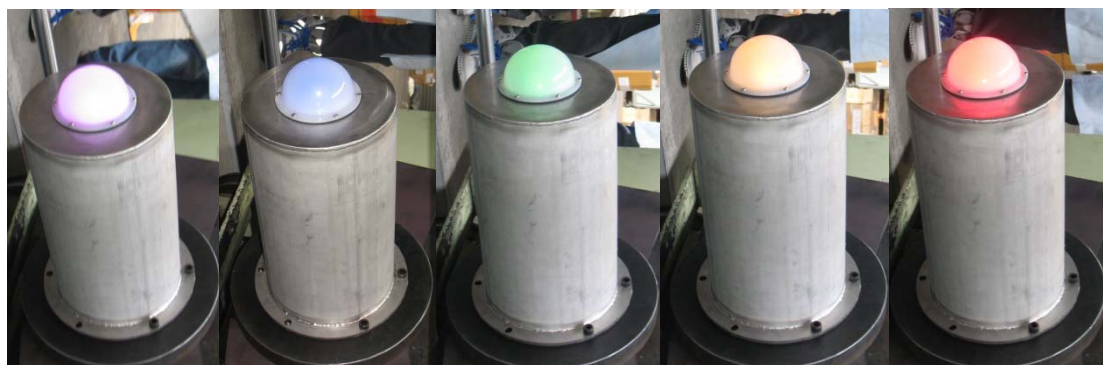
移動層に変位が発生しアンカーに定着時以上の荷重が作用する場合、アンカー材は変位に追随して伸びが発生し残存引張力が増加します。このときワイヤーは変色スイッチ側が解放されているため変位量が伸びに転化されず地中に引き込まれ、変色スイッチに変位量を伝達します。

変位にあわせてLED発光色が変化することで、アンカーの残存引張力を可視化しています。

※発光色の変化点は任意に設定できます。



LED発光色のバリエーション



荷重減少

セット時

荷重増加



1. グラウンドアンカー

- タイブルアンカーA型
[ランクA / 防食構造Ⅲ相当]
- タイブルアンカーU型
[ランクA / 防食構造Ⅱ相当]
- タイブルアンカーM型
[ランクA / 防食構造Ⅱ相当]
- SEEEアンカーF型
[ランクB / 防食構造Ⅰ相当]
- アンボンドアンカーF-U型
[ランクB / 防食構造Ⅰ相当]



タイブルアンカーU型
KIT受圧板



SEEEアンカーF型

2. グラウンドアンカー工法用反力体

- KIT受圧板



RSパネル



タイブル

3. 切土補強土工法用反力体

- RSパネル(樹脂製)
- KITフレーム(鋼製)

4. 万能引張材

- タイブル

5. 地下水集水多重管

- MTパイプ



MTパイプ



U字郎

6. ポリエチレン製U字溝

- U字郎

各種製品の詳細カタログはこちら

⇒ <http://se-kankyobosai.jp/catalog>

【お問合せ】

本メルマガに対するご意見やご要望は下記まで、お気軽にご相談ください。
また設計検討に関する問合せや資料請求も以下までご用命ください。

- 株式会社エスイー 環境防災事業部
- 問合せ専用ページ
- 株式会社エスイーHP
- 環境防災製品分野HP

TEL:03-3340-5510 / FAX:03-3340-5546

<http://se-kankyobosai.jp/contact>

<http://www.se-corp.com>

<http://www.se-kankyobosai.jp>